

1 自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

|         |                   |            |            |
|---------|-------------------|------------|------------|
| 事業所番号   | 1790100216        |            |            |
| 法人名     | 株式会社 恵            |            |            |
| 事業所名    | グループホーム めぐみ黒田 さくら |            |            |
| 所在地     | 金沢市黒田1丁目291番地     |            |            |
| 自己評価作成日 | 平成29年8月21日        | 評価結果市町村受理日 | 平成29年11月1日 |

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

|          |   |
|----------|---|
| 基本情報リンク先 | <a href="http://www.kaigokensaku.jp/">http://www.kaigokensaku.jp/</a> |
|----------|---|

【評価機関概要(評価機関記入)】

|       |                |
|-------|----------------|
| 評価機関名 | (有)エイ・ワイ・エイ研究所 |
| 所在地   | 金沢市桂町口45-1     |
| 訪問調査日 | 平成29年9月23日     |

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

グループホームめぐみ黒田では、施設の理念である「あなたらしさ(思い)を大切にします」を念頭に職員が1対1で利用者のいに寄り添うにしております。年齢を気にせず、利用者様が今まで暮らしてきた生活ができるように職員が努めております。又、歴史に興味がある利用者様と、記念館や寺院に行ったり、昔住んでた町の駄菓子屋さんに行き、お友達の安否を聞き、再度また訪ねて行くなど、利用者様本人の思いや家族様の思いに沿った取り組みをしております。日々の生活の中では、歩行の安定や筋力の向上に努めております。散歩・買物・ドライブ・外食など外出する機会を多く持ち、利用者様が自然な形で楽しく歩き、身体を動かし、食欲が湧く日常を送っていただければ幸いです。開設以来、地域の方との交流及び、地域資源を利用することによって、いつでも立ち寄り・相談できるオープンな介護施設と共に、医療連携を密にして安心できる介護施設を実行しています。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

当ホームは「あなたらしさ(思い)を大切にします」を理念として掲げている。日々の申し送りやケア会議時は都度理念に振り返り、「本人はどう思っているのか」を職員間で確認し合っている。普段の生活では1:1での関わりを重視し、会話の中から本人の「思い」(〇〇したい、〇〇に行きたい、〇〇に会いたい等)を汲み取って介護計画に反映し、その実践に取り組んでいる。実現可能な「思い」を叶える支援は、利用者本人・職員の達成感に繋がっている。又、利用者の「思い」に沿った個別(1:1)の外出支援は「楽しみ」だけでなく、信頼関係作りや利用者への理解をより深める機会ともなっている。ホームでは「家族との繋がりを大切に」しており、職員直筆の手紙で毎月の暮らしぶりを伝えたり、ホーム行事に家族の参加を募っている。家族との信頼関係も深まり、運営推進会議には多くの家族の参加協力が得られている。又、サービスの質の向上・改善に繋がるよう、法人全体の勉強会(外部講師を招き)で時代に即した新しい知識・技術の習得にも積極的に取り組んでいる。地域とは町内行事への参加やホーム行事への招待を通じ、継続的に相互交流を図っている。町会とは良好な関係を構築しており、互いのパーベキューへの招待・参加は恒例行事となっている。

V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1~59で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

| 項目   | 取り組みの成果<br>↓該当するものに〇印  | 項目  | 取り組みの成果<br>↓該当するものに〇印  |
|--|--|---|--|
| 60<br>職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる<br>(参考項目:23,24,25)     | 〇<br>1. ほぼ全ての家族と<br>2. 家族の2/3くらいと<br>3. 家族の1/3くらいと<br>4. ほとんどできていない    | 67<br>職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている<br>(参考項目:9,10,19)   | 〇<br>1. ほぼ全ての家族と<br>2. 家族の2/3くらいと<br>3. 家族の1/3くらいと<br>4. ほとんどできていない    |
| 61<br>利用者職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある<br>(参考項目:18,42)            | 〇<br>1. ほぼ毎日のように<br>2. 数日に1回程度<br>3. たまに<br>4. ほとんどない                  | 68<br>通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている<br>(参考項目:2,20)                     | 〇<br>1. ほぼ毎日のように<br>2. 数日に1回程度<br>3. たまに<br>4. ほとんどない                  |
| 62<br>利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている<br>(参考項目:42)                 | 〇<br>1. 大いに増えている<br>2. 少しずつ増えている<br>3. あまり増えていない<br>4. 全くない            | 69<br>運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが拡がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている<br>(参考項目:4) | 〇<br>1. 大いに増えている<br>2. 少しずつ増えている<br>3. あまり増えていない<br>4. 全くない            |
| 63<br>利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている<br>(参考項目:40,41)  | 〇<br>1. ほぼ全ての職員が<br>2. 職員の2/3くらいが<br>3. 職員の1/3くらいが<br>4. ほとんどいない       | 70<br>職員は、活き活きと働いている<br>(参考項目:11,12)                                      | 〇<br>1. ほぼ全ての職員が<br>2. 職員の2/3くらいが<br>3. 職員の1/3くらいが<br>4. ほとんどいない       |
| 64<br>利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている<br>(参考項目:53)                | 〇<br>1. ほぼ全ての利用者が<br>2. 利用者の2/3くらいが<br>3. 利用者の1/3くらいが<br>4. ほとんどいない    | 71<br>職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う                                       | 〇<br>1. ほぼ全ての利用者が<br>2. 利用者の2/3くらいが<br>3. 利用者の1/3くらいが<br>4. ほとんどいない    |
| 65<br>利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている<br>(参考項目:30,31)       | 〇<br>1. ほぼ全ての家族等が<br>2. 家族等の2/3くらいが<br>3. 家族等の1/3くらいが<br>4. ほとんどできていない | 72<br>職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う                                   | 〇<br>1. ほぼ全ての家族等が<br>2. 家族等の2/3くらいが<br>3. 家族等の1/3くらいが<br>4. ほとんどできていない |
| 66<br>利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らせている<br>(参考項目:28) | 〇<br>1. ほぼ全ての家族等が<br>2. 家族等の2/3くらいが<br>3. 家族等の1/3くらいが<br>4. ほとんどできていない |   |  |